



# R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2013～2014 年度 高山中央 RC 会長テーマ

「楽しい時(例会)が素晴らしい人生(ロータリー)を創る」

◆会長 山本 辰男 ◆幹事 中田 専太郎 ◆会報委員長 前越 路子 ◆会報担当 前越 路子

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市本町1-2

飛騨信用組合本町サテライト出張所 3階

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

&lt;出席報告&gt;

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 990回	51名	50名	45名	—	90.00%
前々回 988回	51名	50名	38名	3名	82.00%

&lt;点 鐘&gt;

会長 山本 辰男

&lt;ロータリーソング&gt;

奉仕の理想

&lt;本日のビジター&gt;

高山ロータリークラブ 福井 辰弘 様

&lt;本日のゲスト&gt;

国際ロータリー第 2630 地区

新世代部門・青少年交換小委員会委員長

向井 龍三 様 (下呂RC)

&lt;会長の時間&gt;

会長 山本 辰男

今日は大変寒い日ですが、昨日、一昨日と比較的暖かく、雨が降りました。寒の間に雨が降るとその年は水不足にはならないと聞いていますので一安心です。



食べ物関係では大きなことが起きています。ノロウイルスや残留農薬ですが、食品そのものが悪かったわけではなく、それを取り扱った人が菌を持っていたり、故意にやったりという事案でした。どうすれば防げるかは難しい問題です。ノロウイルスについては一寸びっくりな話が聞こえてきました。症状の出ない保菌者が存在する事です。保健所の指導では下痢や嘔吐の者がいれば調理業務から外せとの指導ですが、症状が出ないと判らないこともありますので大変心配です。

インフルエンザにも通ずる予防ですが、手洗い、うがい、マスクそして加熱です。2月いっぱいぐらいは続きますので皆様気を付けてください。

日本料理に割烹という言葉があります。料理をするという意味です。料理屋でこれを掲げてみえる店もあります。そして、割烹煮従(かつしゅほうじゅう)という言葉があります。

「割」は切り割る事を指し、日本料理にとって最も大切な、新鮮な材料をなるべく手をかけず、食べる側が食べやすい

大きさに切って提供する事が「主」、「烹」とは煮る事、生で提供する以外の煮焼きをして出す事を「従」であるという考えを現したものです。

それが、よく過熱をとの指導で困ったものです。

今日はロータリー情報委員会の担当です。永井委員長宜しくお願いします。また、向井地区委員長、下呂からお越しいただきありがとうございます。どうぞ宜しくお願い致します。

&lt;幹事報告&gt;

幹事 中田 専太郎

◎国際ロータリー第 2630 地区ガバナー事務所より  
・「クラブ・ビルダー賞」推薦について

&lt;本日のプログラム&gt;

ロータリー情報委員会

永井 委員長

今日は、ロータリー情報委員会担当例会と言う事で、下呂から向井龍三さんに来て頂いております。向井さんは、当クラブのチャーターナイトにも出席して頂いているという縁の深い方です。地区の新世代部門/青少年交換小委員会委員長でありまして、当クラブが進もうとしております青少年交換事業が少しでも理解が深められたらと思います。



&lt;卓話&gt;

国際ロータリー第 2630 地区

新世代部門・青少年交換小委員会委員長

向井 龍三 様 (下呂RC)

新世代部門の青少年交換事業のPRでこの場に立たせて頂きました。よろしくお祈りします。私は、生まれも育ち

も高山で中学生まで居ましたので存じ上げております  
方々が沢山おられますので力強い限りであります。



### ◎青少年交換事業の歴史

- ・1929年に仏ニース RC が北アフリカと交換留学をしたのが最初。その後、米国と南米間で始まり、1972年に国際ロータリー理事会で「世界平和と理解を推進する価値ある国際活動」として正式に認証推奨された。現在は120ヶ国、毎年8500人前後が交換学生として派遣されている。対象は中学3年生から高校2年生。
- ・日本—52年前の1962年、豪州へ10名位派遣、翌年 豪州から来日して始まった。
- ・2630地区—1967年に各務原 RC から1名豪州へ、翌年豪州から岐阜 RC へ。今年でそれぞれ900名弱。多いときには30名位の時もあった。最近では7名ずつ位。今年ではオーストラリア2名、アメリカ2名、ニュージーランド、フランス、ノルウェー各1名の7名。
- ・この地区での最近の相手国  
米国、豪州、ニュージーランド、仏、ノルウェー、スウェーデン、オランダ、ベルギー
- ・高山中央クラブでの実績  
1994-95年 アメリカ第5440地区 受入れ  
ルイス タメラ (女性)  
同年派遣 橋本 麻里さん (現ロータリアン娘さん)

### ◎昨年5月14日実施 「RI 青少年交換事業評価審査会」 エバンストン Mrs. シャロン

- ・年4～5か国を巡回。世界各地の認定地区がどのようにプログラムを運営しているかを知り、また方針と指針に沿って交換を実施しているかを確認調査するというもの。全体に大変高評価を頂いたが、4つの改善点も指摘された。一つには、虐待とハラスメントの認識と 防止に関する研修の実施をせよ、といった最近問題になっていることを指摘された。

### ◎本年度当委員会事業の紹介 (昨年7月に委員長就任以来、 交換学生が楽しんで研修)

- ・8月27～29日 受入学生夏期研修旅行  
長崎原爆資料館他 “命の大切さと戦争の悲惨さ”を子供たちに知ってもらう。
- ・9月28～29日 郡上長良川 RC 主催白鳥変装踊り参加 (第2760地区も参加)
- ・11月1～2日 加賀ガバナー窯委員会夫婦同伴下見作陶研修 (三重県唯一の無形文化財)
- ・12月21～22日 加賀ガバナー窯作陶研修
- ・3月20～22日 4地区合同白馬交換学生スキーの集い参加 (第27回)  
第2600、2620、2630、2760地区  
(長野、静岡山梨、愛知県)
- ・5月16～17日 長良川鯉飼見学、早朝金華山早朝登山

### ※2月は青少年交換月間

夏期研修 (米国エマライ) : 作陶研修に掲載

### ◎最近抱えている問題点

#### ①ホストファミリー受入れのなり手減少

- ・ロータリアン宅に子どもがいない (メンバーの高齢化)
- ・弁当を作る手間 (自分で作らせては。 海外では当たり前)

#### ②派遣学生の派遣先での語学力・会話不足からくる問題と誤解。アーリーリターンされる子も。でも多くの学生は帰国時には生き生きと輝いた目で、報告してくれる。

- ・本年度から帰国学生、保護者の申し送り事項の作成。心構え等、良い傾向

#### ③留学希望者の減少

日本人学生の海外留学離れが近年鮮明に。その要因は？

- ・日本人学生の内向き傾向が強まり、「外国に出るリスクへの恐れを反映している」
- ・費用が高い (業者によっては4～500万円もある) ロータリーでは100万円位 (岐阜県では2年前から派遣学生助成金制度 — 40万円の支給)

#### ・外国語が苦手

- ・大学入学に不利 (大学生の留学の場合は就職に不利)、1年間余分に通学。  
(殆どの国の学校では1年間就学証明書を発行する)
- ・この夏に派遣予定者は5名。そのうち3名が下呂クラブで、益田清風高校生。なぜ？

1) 中学生の時に10日間ほど、アメリカに留学経験あり (ペンサコーラ、ケチカン 今年20周年交流) そこで前向きに留学したいと思うようになる。

2) 清風高校のインターアクトクラブの存在。ボランティア活動と英会話に力を注いでいる。英語ディベート他

3) 学校、そしてホストファミリーをする家庭に毎年外国人留学生在が来日し、外国に自分も行ってみたい、と啓蒙される。

※下呂クラブは現在15名の小クラブ。先輩方、特に故中川良三 PG さんら、このプログラムに力を入れ、理解があり、今までに30人以上のそれぞれ派遣、受入れをしている。(1人に約60万円かかる) 受け入れてくれる高校側の温かい理解も必要 (校長先生次第)。 程度の高い高校では、外国人留学生の存在を迷惑がる傾向もみられる。

### ◎将来的希望観測

- ・大学の秋入学移行案の東大構想 (国際化推進、高校卒業から入学までの半年間で学生が多様な経験ができる) この案を検討中とした大学は慶應、東工大、立命館、関大。  
外国人留学生と日本人学生がともに学ぶ仕組みの充実には春、秋入学の同時実施が良。
- ・高校生時代に長期留学経験者優遇措置策は？ A0システムの充実 → ロータリーが声を大にして各大学に提案して働きかけいっても良いのでは？  
グローバル人材の育成成長戦略の柱と位置付けている政府の方針に合致するのでは？

高山中央クラブさんも、メンバーの子弟、知人のお子さんを送り出し、そして高山西高校と手を結んでインターアクトクラブを創設し、学校と強い信頼関係に基づいた絆を構築して頂き、クラブを通してこの素晴らしいプログラムに参加して頂きたい。

日本に来たい子は多い。 まず受入から如何でしょうか。

<ニコニコBOX>

今日は青少年交換プログラムのPRに来ました。よろしく  
お願い致します。

国際ロータリー第 2630 地区  
新世代部門青少年交換小委員会委員長  
向井 龍三 様

高山RCの福井です。今日は社用と重なり高山中央RCさ  
んで3回目の訪問となりました。どうぞよろしくお願  
いします。

高山RC 福井 辰弘 様

早いもので、1月も最終例会。次回は節分例会で、その日  
は立春です。立春から立夏までの間を暦の上では春と言  
うらしいです。自分の中の「春」も目覚めさせましょう。

理事役員一同

向井委員長のご来訪を歓迎致します。本日はよろしくお願  
いします。

永家 将嗣

1月が終わろうとしています、本年初出席です。皆様、  
本年もよろしくお願  
いします。向井龍三様、本日はよろし  
くお願  
いします。

大保木正博

1月に人生初の51歳を向えました。この一年、色々な初  
体験をしたいと思  
います。

周 信夫

先週の雫宮祭の件、ありがとうございます。3/16の開  
催まで協賛、担  
ぎ手を受付けてお  
りますのでよろし  
くお願  
いします。

都竹 太志

食欲なし。熱を測ったら37.8度。早退します。

三枝 祥一

亡き父の葬儀に際し大変お世話になりました。

久々野 国良